

2008年度の業績予想を下方修正

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、昨年11月12日に公表した2008年度(2008年4月1日～2009年3月31日)の連結業績予想および同年5月12日に公表した個別業績予想を修正する。連結の売上高は前期比5.2%減の5,230億円、営業利益は同57.7%減の140億円、経常利益は20億円の赤字(前期は252億円の黒字)、当期純利益は70億円の赤字(前期は211億円の黒字)となる見通し。前回予想に比べ、売上高は6.1%減、営業利益は46.2%減となる。経常利益は前回予想より195億円、当期純利益は同165億円減少する。7円を予定していた期末配当も未定に修正する。

世界同時不況により国内・海外ともに需要が大幅に減少しているうえ、為替相場が想定を上回る円高で推移していることなどから、売上高、利益ともに前回予想を大きく下回る。前提となる通期の為替レートは前回予想時の1ドル=103円、1ユーロ=146円から、1ドル=100円、1ユーロ=143円に変更した。

連結

(百万円)

	今回の修正予想	前回の発表予想 (2008年11月12日発表)	増減率	前期の業績
売上高	523,000	557,000	△6.1%	551,431
営業利益	14,000	26,000	△46.2%	33,118
経常利益	△2,000	17,500	—	25,164
当期純利益	△7,000	9,500	—	21,060

個別

(百万円)

	今回の修正予想	前回の発表予想 (2008年5月12日発表)	増減率	前期の業績
売上高	352,000	378,000	△6.9%	364,490
営業利益	1,000	10,500	△90.5%	19,525
経常利益	△4,500	9,500	—	14,111
当期純利益	△2,000	5,500	—	4,773